

「ごみ減量化に向けて」アンケート集計結果（平成 25 年 7 月実施分）

■ 発送枚数 2,500 通

■ 回収枚数 1,034 通（回収率 41.36%）

Q 1. 回答者

1 世帯主	317 (30.7%)
2 配偶者	604 (58.4%)
3 子	91 (8.8%)
4 その他	17 (1.6%)
5 無回答	5 (0.5%)

Q 2. 性別

1 男性	267 (25.8%)
2 女性	757 (73.2%)
3 無回答	10 (1.0%)

Q 3. 年齢

1 20 歳代	49 (4.7%)
2 30 歳代	146 (14.1%)
3 40 歳代	184 (17.8%)
4 50 歳代	189 (18.3%)
5 60 歳代	272 (26.3%)
6 70 歳代	146 (14.1%)
7 80 歳代以上	38 (3.7%)
8 無回答	10 (1.0%)

Q 4. 住所

自治連合会の地区別に区分する

北：高山町、ひかりが丘、鹿畑町、鹿ノ台、美鹿の台、上町、真弓、真弓南、北大和、上町台、あすか野、あすか台、白庭台

西：南田原町、西白庭台、北田原町、小明町、新生駒台、松美台、俵口町、喜里が丘、東松ヶ丘、西松ヶ丘、光陽台、生駒台北、生駒台南

中：桜ヶ丘、谷田町、辻町、山崎町、北新町、東新町、元町、本町、山崎新町、仲之町、門前町、東旭ヶ丘、西旭ヶ丘、新旭ヶ丘、軽井沢町、菜畑町

東：東生駒、東生駒月見町、東菜畑、中菜畑、西菜畑町、緑ヶ丘

南：壺分町、さつき台、南山手台、有里町、小瀬町、萩原町、青山台、藤尾町、西畑町、鬼取町、小倉寺町、大門町、小平尾町、萩の台、東山町

1	北地区	318 (30.8%)
2	西地区	222 (21.5%)
3	中地区	163 (15.8%)
4	東地区	97 (9.4%)
5	南地区	186 (18.0%)
6	無回答	48 (4.6%)

Q 5. 環境・ごみに関心はありますか。(1つ○印)

1	大いに関心がある	416 (40.2%)
2	少し関心がある	562 (54.4%)
3	あまり関心がない	41 (4.0%)
4	まったく関心がない	7 (0.7%)
5	無回答	8 (0.8%)

Q 6. 環境・ごみについての情報・知識を得る方法として、やっていることがあればお答えください。(いくつでも○印)

1	環境・ごみ問題に関する新聞記事やテレビ番組を見る	617 (59.7%)
2	市の広報紙やリーフレットなどを見る	734 (71.0%)
3	環境・ごみ問題に関する講演会やイベントなどに参加したことがある	78 (7.5%)
4	ごみ・リサイクル施設の見学に参加したことがある	131 (12.7%)
5	その他	42 (4.1%)
6	何もやっていない	91 (8.8%)

Q 7. 生駒市では、循環型社会、低炭素社会の構築により持続可能な社会を実現するために、平成23年度から32年度までの10年間でごみの焼却量を半減させるという「ごみ半減プラン」を平成23年5月に策定しました。あなたは「ごみ半減プラン」を知っていますか。(1つ○印)

1	内容までよく知っている	54 (5.2%)
2	内容を少し知っている	350 (33.8%)
3	名前は聞いたことがある	347 (33.6%)
4	まったく知らない	275 (26.6%)
5	無回答	8 (0.8%)

Q 8. 生駒市では、平成24年4月から25年9月まで、有料化を導入せずに燃えるごみの半減が可能かどうか、市内3か所のモデル地区を中心に「ごみ半減トライアル計画」を実施しています。あなたは「ごみ半減トライアル計画」を知っていますか。(1つ○印)

1	内容までよく知っている	31 (3.0%)
2	内容を少し知っている	224 (21.7%)

3 名前は聞いたことがある	298 (28.8%)
4 まったく知らない	444 (42.9%)
5 無回答	37 (3.6%)

Q 9. モデル地区では、ごみを削減するためにいろいろな取り組みを行い、その結果、燃えるごみの量を約 20%削減できる見込みです。モデル地区の取組のように、あなたは今後、以下にあげられるようなことを行おうと思いますか。あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ1つずつ○印)

1 バラ売りや計り売りなどを利用し、必要な量だけを買う。	
すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	397 (38.4%)
すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	14 (1.4%)
これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	450 (43.5%)
これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	104 (10.1%)
無回答	69 (6.7%)
2 詰め替えできる商品を買う。	
すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	890 (86.1%)
すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	10 (1.0%)
これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	69 (6.7%)
これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	31 (3.0%)
無回答	34 (3.3%)
3 生ごみは絞ってから出すなど、出来る限り水分を切る。	
すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	830 (80.3%)
すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	14 (1.4%)
これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	131 (12.7%)
これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	27 (2.6%)
無回答	32 (3.1%)
4 生ごみを自家処理する。	
すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	133 (12.9%)
すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	39 (3.8%)
これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	275 (26.6%)
これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	531 (51.4%)
無回答	56 (5.4%)
5 不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等に出す。	

	すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	339 (32.8%)
	すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	45 (4.4%)
	これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	375 (36.3%)
	これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	223 (21.6%)
	無回答	52 (5.0%)
6	ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする。	
	すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	977 (94.5%)
	すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	12 (1.2%)
	これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	12 (1.2%)
	これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	5 (0.5%)
	無回答	28 (2.7%)
7	ミックスペーパーなどリサイクルできるものは徹底して分別する。	
	すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	680 (65.8%)
	すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	45 (4.4%)
	これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	212 (20.5%)
	これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	60 (5.8%)
	無回答	37 (3.6%)
8	スーパーなどにある、ペットボトルや牛乳パック等リサイクルボックスを利用する。	
	すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	647 (62.6%)
	すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	27 (2.6%)
	これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	192 (18.6%)
	これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	140 (13.5%)
	無回答	28 (2.7%)
9	環境・ごみ問題に関する講演会やイベントに参加する。	
	すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	87 (8.4%)
	すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	28 (2.7%)
	これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	401 (38.8%)
	これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	484 (46.8%)
	無回答	34 (3.3%)
10	環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする。	
	すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	247 (23.9%)
	すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	44 (4.3%)
	これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	383 (37.0%)

これまでに行ったことはなく、今後も行いたいと思わない	254 (24.6%)
無回答	106 (10.3%)

Q10. 家庭系ごみの減量・資源化を進めるにあたって、生駒市が「ごみ半減プラン」で重点施策としている施策について、それぞれ、どの程度効果的だと思いますか。(それぞれ1つずつ○印)

1 “もったいない運動”を展開し、ごみを出す人の意識を変え、発生抑制を促す

非常に効果的と思う	327 (31.6%)
やや効果的と思う	413 (39.9%)
あまり効果的と思わない	135 (13.1%)
効果的と思わない	35 (3.4%)
どちらとも言えない	63 (6.1%)
無回答	61 (5.9%)

2 プラスチック製容器包装の分別収集

非常に効果的と思う	518 (50.1%)
やや効果的と思う	334 (32.3%)
あまり効果的と思わない	84 (8.1%)
効果的と思わない	27 (2.6%)
どちらとも言えない	26 (2.5%)
無回答	45 (4.4%)

3 集団資源回収の活性化、紙ごみの分別収集など、紙類の資源化に取り組む

非常に効果的と思う	567 (54.8%)
やや効果的と思う	337 (32.6%)
あまり効果的と思わない	40 (3.9%)
効果的と思わない	15 (1.5%)
どちらとも言えない	27 (2.6%)
無回答	48 (4.6%)

4 家庭系ごみ処理の有料化を導入する

非常に効果的と思う	129 (12.5%)
やや効果的と思う	234 (22.6%)
あまり効果的と思わない	234 (22.6%)
効果的と思わない	221 (21.4%)
どちらとも言えない	167 (16.2%)
無回答	49 (4.7%)

5 バイオマス（生ごみ・剪定枝等）の資源化に取り組む

非常に効果的と思う	310 (30.0%)
やや効果的と思う	423 (40.9%)
あまり効果的と思わない	113 (10.9%)
効果的と思わない	36 (3.5%)
どちらとも言えない	96 (9.3%)
無回答	56 (5.4%)

Q11. Q10の4「家庭系ごみ処理の有料化を導入する」以外の方法で燃えるごみが半減できるなら、あなたは協力しようと思いませんか。（1つ〇印）

1 どんなことでも協力したいと思う	130 (12.6%)
2 ある程度の手間なら協力しようと思う	621 (60.1%)
3 あまり手間がかからないことはやってみようと思う	232 (22.4%)
4 協力しようとは思わない	10 (1.0%)
5 無回答	41 (4.0%)

Q12. ごみの有料化についてみなさんのご意見をおうかがいします。それぞれあてはまるもの1つに〇印をつけてください。

有料化になった場合、あなたの世帯では、いくらくらいまで1か月に負担してもいいと思いませんか。

1 1,000円以上	7 (0.7%)
2 500円～1,000円	104 (10.1%)
3 300円～500円	287 (27.8%)
4 300円以下	292 (28.2%)
5 少しでもあっても負担したくない	298 (28.8%)
6 無回答	46 (4.4%)

あなたの世帯では、1か月の負担がいくらくらいになれば、今よりごみの減量に取り組もうと思いませんか。

1 1,000円以上	96 (9.3%)
2 500円～1,000円	156 (15.1%)
3 300円～500円	168 (16.2%)
4 300円以下	164 (15.9%)
5 いくらであっても変わらない	357 (34.5%)
6 無回答	93 (9.0%)

Q13.モデル地区ではQ9に記載されたもののほかいろいろな取り組みで、燃えるごみの量を約20%削減できる見込みです。有料化せずにごみのごみを削減するには、どのようなことをすればいいと思いますか。家庭や地域及び生駒市の取組について、あなたの意見や提案などをご自由にご記入ください。

ごみの有料化について

賛成(条件によって賛成)

ごみ有料化になるのは仕方がないかもしれないが必ず公平な負担をお願いしたい。ズルイ事をする人には差し押さえしてでも負担させないと正直者が馬鹿をみるようでは困る。

基本、家族(人数)によって無料ゴミ袋を支給し、それ以上ゴミを出す場合、有料でゴミ袋を購入する形にすれば、ゴミの軽減につながるのではないかと思います。

有料以外は地域によっては大幅削減は無理だと思う。

ただ不法投棄等の心配があると思うので先行市等の取組を参考に啓発活動等にも力を入れていくと良いと思う。

有料になるのだったら各家ごとに収集してほしい。収集時間が遅くなり心の負担が大きい。そして高齢化していきとも負担になる。

早急に有料化を実施すべきです。

支払うのは嫌がられますが、ゴミの少なかった自治区には月毎報奨金がもらえれば、楽しみながら取り組めるかと思えます。

排出量の削減やゴミ袋の有料化も必要だとは思いますが町内のゴミ置場のカラス対策やゴミを入れるカゴの設置など環境面や衛生面での取組みも力を入れてほしい。

ゴミ事業として一体で実施してもらえればゴミ袋の有料化も仕方ないと思う。

反対

目的がごみの減量化であるのなら、その目的を有料化に置き換えないで下さい。

お金を払ってもゴミの減量にはなりません。生きて生活している以上ゴミは出ます。

有料化すると、一部の人間たちによる不法投棄が多発し、環境が悪化すると共に、その処理費用がかさみ、よけいな市の支出が増えると思えます。

有料になればかえって減量や分別を取り組まなくなると思う。「有料なんだから何でも捨てちゃえ」となると思う。

高額な市税等をとっているのに有料化には賛成できない。ごみ収集の無料については最低の市の役目であり財政歳出(予算)についてもっと削減する項目があるのではないか。ごみの量は景気のパロメーターである。余り市民に半減する運動をすると商品購入量も減り、小売業界にも好ましくない。市はごみの量だけにとらわれすぎてないか。又業務用ゴミ袋をもっと高額にすべきではないか。私たちが払っている市税がごみ収集だけに使っているという感が強い。(ごみ無料として市税を納めているという市民が多いのでは)

幼児がいる世帯はオムツ等ゴミが増えるのに有料化する等考えられない。

高齢者が増えているこの社会で食事でも大変なのにゴミの有料化になるのは信じがたい。

ゴミ削減に取り組まない人は裕福な人が多く、有料化でそれが変わるとは思えないです。

公共の場、道路の枯葉ゴミ等々、ゴミ袋を使いますが、ボランティアの方がいなくならないですか。私宅もゴミ袋を使っていますが……。そういうのもも有料化になるとしたらどうなるのですか？

ごみ削減方法についての提案

市民に報償を与えるもの

ポイント制など楽しくごみ削減に取り組む。(例、リサイクルに出すと1つにつき1ポイント、ポイントが溜まると商店街で使用できる商品券がもらえる。)

リサイクルできる容器、衣服類はビール瓶のように返金制度を設ける。

生ごみの自家処理による肥料を安く買い取る。

スーパーのレジ袋不要のときの値引きを5円にする。

ペットボトルや卵パックの回収時に返金する。

市民に負担を課すもの

スーパー等で実施しているマイバッグを持参したら“〇〇円引き”の発想を転換し、袋代+〇〇円を請求する。→ものと商品合計は、支払うのはあたりまえなので、袋代を引くより、+〇〇円と請求した方が心理的に損をした気分となる。→次回、マイバッグの持参率のアップが期待される。

指定された曜日以外にゴミを出したり、ゴミを選別せずに1袋に入れて出したりする人を見つけた場合は、いくらかの料金を徴収する事を考えてみてはと思います。

家庭で取組んでいるもの(取り組みたいもの)

アパート等、一人暮らしのご家庭では少量を大袋で出されてる場合があります。お声を掛け合い何軒かで1つにまとめて収集場所に出される事もごみ削減や沢山のカラスのごみあさり被害を防ぐ事も出来ます。

生ごみの量はすごく少ない。大根・人参・ごぼう・れんこん等は皮ごと調理。

お茶の葉は庭に埋める等をしています。又水分を切ってから出します。

栄養面からもいいのでは。こんな事も知らせていけばいいのではないのでしょうか。

物を必要以上に買わない。
沢山のビニール袋、包装紙、紙袋と入れてもらう方が気になって断る場面が多々あります。特にデパート。今我が家では台所のごみは全て畑かプランターに入れる。
割り箸をMYお箸にかえていく。
マイボトル、マイバッグを持ち歩く。
もっと「何のために分別」するのか「地域で班や近所で話し合う必要があると思う。
古着はきちんと洗濯したものを回収して途上国への寄附にする
もったいない食器市へ何度か持って行ってありますが、食器に限らず、新品のもので、使ってもらえる人があれば引き取ってほしいと思います。バスタオル、小さいナベ、お弁当箱、etc。
ボトル・プラなど資源ゴミは買物の時にリサイクルコーナーに出す
詰め替え商品の利用。
市に取り組んでもらいたいもの
年度末にはリサイクルによる収益がどのくらい有りどの様に使われているのかも知らせ、意識を高めた方が効果が出るのではと思う
プラスチックごみは分別しているがその後どの様にして処理されているのか知りたい。
ゴミ削減など耳にする機会は多くある中、まだまだ個人レベルの意識は低いように思います。色々な取り組みでごみの量を20%も削減できるのであれば、具体的にどのような事をすれば良いのか、子供でも理解できるようなパンフレットなどを各家庭に配布するなど、楽しみながら皆で取り組んでいけるように仕向けて欲しいです。
少なくとも生駒市の住民はそういった意識レベルを高めることが可能だと思います。より一層済み良い街になることを期待しています。
各家庭に配られているごみに関する(分別)の本ですが、さらに細かく記述されていると迷わないで取り組みめると思います
・ごみの出し方、分別の仕方などを詳しく説明する機会をたくさんつくる ・広報でも度々取り上げる
ゴミ収集場所やゲージに「国の将来のため 子供たちのためゴミを減らそう。」←(貼り板をして)と書いたものを貼る。
分別しても缶、資源ゴミは、他の業者が入替わり軽トラックで盗みに来ています。缶、資源ゴミは前夜に出される方が多く夜中の間、何回も車が止まり、缶等を取りに来る音はとても迷惑です。早朝に出していても回収車が来る前にほとんどは無くなってしまいます。盗めば犯罪になると看板を各場所にもうけて欲しい、また、罰金等も誰がみても分かる形で告知して頂きたいです。お願いします。
定期収集の際はほとんどがノーチェックで持つて行くため市民に対してまったく教育になっていません。人・時間をかけてごみ出しの時点での意識を持たせるようにしてはいかが？
何らかの方法で(各自治会)ごみ焼却場、プラ等の実態を見学する機会を作って実際この目で見ることで各自関心を持つてごみ半減プラン等に理解を示すのではないのでしょうか。(実際私がそうでした)
徹底した分別、地域、学校のリサイクルの利用促進を、有料化にならない為に、頑張ろうと声高に訴える
リサイクルボックスはスーパーだけでなく、駅においてあれば仕事に行く途中にも持っていけるから便利だと思います。
わざわざ、仕事から帰ってきてからスーパーにもっていったりするのめんどろなので…
廃油の燃料化、汚れたプラスチックの回収等
・お店etc、もっとリサイクルの受付できる場所を増やしてもらいたい。 ・紙やプラスチックも出す場所が増えれば気軽に分別して出しに行けると思う。
自宅前に出す(戸建のみ)。個人の責任を強調する。
スーパーなどに分別のゴミ箱を設置、各家庭にはゴミ回収には行かない→売る側もゴミが増え過ぎるとゴミが減るような売り方を考えるだろうし、各家庭もゴミを持つて行くのが大変になるからやはり減らす努力をするようになるのではないのでしょうか。
廃油等、食器などの回収をもう少し回数を増やしてほしい。
生ゴミを自家処理できる人は良いですが、そうでない人の為に、「生ゴミだけを回収する日(新聞紙に包むのもダメ)」を作り、市が、堆肥作りをして下さったらいいかなと思います。出来た肥料は、月に一度ぐらいの割合で販売したらいいと思います。
我家では生ごみよりもプラスチックやミックスペーパーの量がとても多いのでごみ回収もミックスペーパー回収の日を作ったらどうでしょう
家庭から出る生ゴミを資源ゴミの一つとして、分別回収し、原料を調達。 有機肥料は有料にして販売し、運営費にあてる。
ごみを捨てる際に半分くらい剪定枝があるし、住宅地は特に剪定枝を活用すべきだ。
生ごみ処理装置の設置補助
生ゴミ処理機などの補助金制度ではなく、安価での一括購入の申し込み窓口として働いて下されば、興味はあっても、購入に至らない家庭に導入される機会が増えるのではないのでしょうか。
ペーパーレス化を推進。希望者のみペーパー広報の配信。

学校教育強化…責任, 義務, 人間としての在り方, 何でも、捨てたらい、買ったらい、放っておく、精神の大人について検討する。
モデル地区を増やしていきゴミの削減の徹底化
難しいかも知れないがお店にも呼びかけ過剰包装を控えてもらう。
ゴミの削減アイデアを投稿するボックスの設置→ふと思いついた時に気軽に、市へ伝える事が出来ていいと思います。
事業者に取り組んでもらいたいもの(取組んでいるもの)
食料品は、トレイやプラスチック容器、その他プラゴミがやたらと多い。販売者も、もっと、リサイクル容器や減量に取り組むべきだ！
スーパーや百貨店等での包装をもっと簡素化するとい
昔とうふやさんが来たときにおなべをもって買いに行ったように、各家庭からタッパーなど持って行くなど、もっと対面式のお店にして、トレイやラップのごみを減らす
昔ながらの必要な物を持参した容器で購入したい
販売する店舗でもごみを削減出来る方法を考えてほしい。
事業者側も計り売りなどを増やしてほしい。
スーパーのトレイは、その場でかえず(返却場所を設けてほしい)
新聞販売店に古新聞回収を依頼する。
食品をより小分けにして販売してくれたら廃棄率が減るかも
こわれにくい商品が安く手に入れば捨てることもなく長く使えるのでゴミは減らせると思う。
リサイクルに関連した商品を販売するアンテナショップなど作って頂きたいです。
郵便物や新聞の折り込みチラシが多すぎる
分別について
賛成
ゴミの分別は手間がかかりますが、環境の事を考えると、とても大切な事だと思います。忙しいとつい分別を怠ったりしてしましますが、出来る限り、自分たちの未来の為にも家庭で考えたいと思います。 *プラスチックゴミの回収がはじまって、だいが燃えるゴミは減ったように思います。
反対
分別する事は必要ですが、分別しにくいものや個人の能力e.t.c.により最終的に分別チェックする為の人件費が必要になる事によって有料化、という方向に動かなければならなくなるのもどうかと思います。
分別する場合、本当にCO2減量及びコスト削減になるか十分検討願いたい。
最低限の分別は必要だと考えますが、いたずらに分別(細かく)すれば良いというものでもないと思います。
質問
周りでよく聞くことですが、プラスチックごみの分別など汚れていれば燃えるごみ、汚れがなければ資源ごみなどと同じ物で分かれるのは非常に難しいと。大型ごみに持っていくと生ごみ以外は全部一緒くたに捨てている現状を目のあたりにすると分別の意味があるのか疑問に感じます。
分別しても実際の処理は、その通りされているのか、疑問なところである。一部にはみな同じ処理をされているという批判もある。
不要になった衣類等の布類について、ハサミで適当に切断して台所関係の油類を下水道に流さない為、洗う前に布で拭き取ってその布をごみとして出していますが、市の焼却炉にとっては災いする事なのか知りたいです。
以前燃えないゴミの収集を依頼したら、品を業者がもって行ってしまったことがあり、燃える大型ゴミや不燃物の個別回収に疑問を持ったことがある。→個別回収にしてから何か改善した事があるのだろうか？ 燃える大型ゴミが減りましたか？
他の地区では袋の有料化を進める中、このような逆の発想での計画はすばらしいと思う。 その結果の20%の内容、リサイクルされた物の実際の内容、バザーやフリーマーケットに出された物の量など皆に見える様に教えて欲しい。
シュレッダーにかけたごみを燃えるごみに出しています。これは資源ごみになると思うがどこへ出したらよいか分からないので燃えるごみに出している。それを知りたい
県によって分別が違うのはなぜですか？
生ごみの処理ですが、庭などがある人のために簡単な処理方法ではないでしょうか。コンポストや天日乾燥e.t.c.けっこう手間や面倒さを感じます。穴を掘って埋めるだけとかは無理ですか？臭いのも気になります。知識がないので教えて欲しいです。
分別収集も水でもよく洗って出す、というのは意識としては良いが、水の方がもったいないという事も出て来る。
有料化して集まったお金はどこにいきますか？
有料化になった場合、各家庭で料金が違うのか、(自治会など)地区全体のごみの量で決定されるのか？